

annual report

公益財団法人 大阪国際交流センター アニュアルレポート 2021年報



Osaka International House Foundation

はじめに

(公財)大阪国際交流センターは、外務省の許可を受けた財団法人として昭和62(1987)年に設立され、平成2(1990)年には、総務省から大阪の国際化を担う団体として「地域国際化協会」に認定されました。

また、平成24(2012)年度からは、内閣府認定の「公益財団法人大阪国際交流センター」として、国際交流・協力の促進、外国人が暮らしやすい地域づくり、国際化の担い手の育成、国際化に資する情報提供の4つの柱を中心に、大阪の国際化、多文化共生のまちづくりを進める取組みを行っています。

令和3(2021)年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大により様々な対応に迫られましたが、緊急事態宣言の発出に伴い、インフォメーションセンターを休館する一方で、事業の実施においては、規模の見直しや定員数の調整、オンラインの活用等、感染予防に配慮しつつ事業の継続に努めました。

また、「外国人のための相談窓口」では、ワクチン接種や長引くコロナの影響により休業や雇い止め等で生活が困窮し、在留資格の更新や賃貸住宅の契約等、生活面での不安や悩みを抱えている外国人住民からの相談も多く寄せられましたが、課題解決に向け、職員が一丸となって取り組みました。

これら新型コロナウイルスへの対応については、今後の新たな感染症等不測の事態に備えるため、2年間をふり返り、寄せられた貴重な経験や今後の課題等を報告書として取りまとめ、財団のホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。

一方で、今年2月、ロシアのウクライナ侵攻により、国外へ避難した方々を積極的に受け入れる政府方針を受け、大阪市も独自の支援策を実施することとなりました。当財団も大阪市と連携し、ウクライナから避難される方々の生活安定に向けたサポートを担っています。

このように感染症や様々な社会情勢への対応が求められ、財団の果たす役割は益々重要になってきており、あらゆるニーズに柔軟に対応することにより、外国人住民はもちろん、各方面から信頼される財団となるよう、今後も積極的に取り組みを進めてまいります。

この度、令和3年度の活動内容を事業報告として取りまとめましたので、ご高覧ください。

令和4年8月

公益財団法人 大阪国際交流センター

理事長 岸本 孝之

▶ 国際交流・協力を資する事業



- 1 青少年出前講座（出来島小学校）
- 2 青少年出前講座（東中浜小学校）
- 3 青少年出前講座（大宮小学校）
- 4 世界をたのしもう！～文化×言葉～（英語編）
- 5 世界をたのしもう！～文化×言葉～（中秋月）
- 6 国際協力ひろば（共催）「メキシコのくらしと死者の日」

▶ 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業



7 外国人のための「一日インフォメーションサービス」

8 プレスクール対面授業

9 仕事のための日本語（模擬面接）

10 多文化交流会（西区）

11 アイハウスde多文化（ベトナム獅子舞）

12 GULS（韓国語会話）

13 留学生事業

「日本人大学生と一緒に大阪文化を体験してみよーや！！」
（落語家と行くなにわ探検クルーズ）

▶ 国際化の担い手の育成に資する事業



- 14 地域の国際化人材養成講座
- 15 地域の国際化人材養成講座
- 16 コミュニティ通訳養成専門講座
- 17 コミュニティ通訳養成専門講座（ロールプレイ）
- 18 アイハウスボランティア通訳研修（通訳の世界へようこそ）
- 19 アイハウスボランティア全体研修

▶ インフォメーションセンター運営事業



- 20 インフォメーションセンター（閲覧スペース）
- 21 インフォメーションセンター
（カウンター・情報資料コーナー）
- 22 外国人相談窓口

目 次

はじめに 公益財団法人大阪国際交流センター 理事長 岸本 孝之

I	公益財団法人大阪国際交流センターの概要	●
■	設立趣旨	1
■	事務局	2
■	組織	3
II	令和3(2021)年度の実施事業概要	●
1	国際交流・協力の促進に資する事業	5
2	外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業	8
3	国際化の担い手の育成に資する事業	20
4	国際化に資する情報提供事業	30
5	理事会等の開催	32
6	会員制度	33
7	学校等からの訪問	35
8	収支決算概要	36
III	資料編	●
(1)	インフォメーションセンター相談件数	37
(2)	外国籍住民法律相談件数	38
(3)	外国人のための無料行政書士相談件数	39
(4)	インフォメーションセンター入館者数	39
(5)	インターネット・PC・映像コーナー利用状況	39
(6)	令和3年度「一日インフォメーションサービス」 相談件数	40
(7)	図書蔵書数	41
(8)	映像資料所蔵数	41
(9)	アイハウス・ボランティアバンク活動実績	42
(10)	大阪市の国籍別外国人登録者数の推移	45
(11)	令和3年度大阪府内留学生数等について	46

I

公益財団法人大阪国際交流センターの概要

公益財団法人大阪国際交流センターの概要

昭和62（1987）年に大阪市により設立された財団法人大阪国際交流センター（アイハウス）は平成24（2012）年4月に内閣府から認定を受け公益財団法人大阪国際交流センターとして新たにスタートしました。

■設立趣旨

近年、経済、文化、学術等あらゆる分野での国際的な交流・相互依存関係が深まりつつあります。

この中で、我が国はこの数十年かつてない経済的発展を遂げ、国際社会において重要な地位を占めるに至り、「世界の中の日本」として、その果たすべき役割もますます大きなものになっています。

そして、これに呼応するように、我が国では、政府レベルの国際協力、国際交流はもとより、市民レベルでの裾野の広い交流が全国的にすすめられ、人と人との交流が着実に進展しております。

古来、大阪は内外に門戸を開き、アジアを中心とした海外の諸国との交易や文化の交流を果敢に進め、国際性豊かで活気に満ちた都市を作りあげてきた歴史があります。

また、21世紀に向けて、関西国際空港等の開設をはじめ、国際的な行事の開催など、国際的な文化都市にふさわしい都市づくりのための様々な取組みがなされてまいりました。

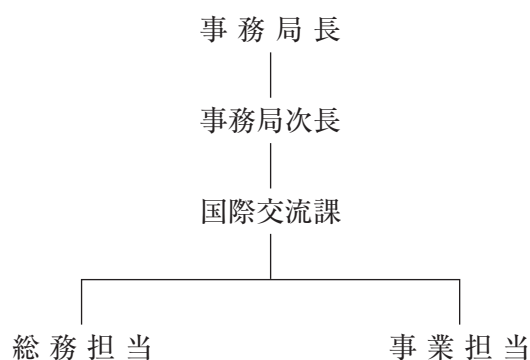
大阪市は、こうした国際化の潮流を未来のまちづくりに生かすため、市民レベルの国際交流の場、市民の国際感覚を培う場として、大阪国際交流センターを昭和62年9月にオープンいたしました。

国際的なシンポジウムに、会議に、イベントに、世界の国々から人々が集いあい、人種、民族、文化、言語、習俗等あらゆる壁をこえた対話を通じて、相互理解が生まれ、新しい文化が芽生えるという地球時代にふさわしい「ドラマ」が展開される場として大いに期待されています。

公益財団法人大阪国際交流センターは、大阪を中心とした関西一円において、歴史、文化、その他の地域的特性をいかした国際交流活動を推進することにより、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の促進を図るとともに、都市と都市、市民と市民との連携を深め、我が国の国際化に寄与しようとするものです。

所在地	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
設立年月日	昭和62年2月23日
開館年月日	昭和62年9月21日
基本財産	2億円（大阪市からの出捐）
所管官庁	内閣府（平成24年4月1日より）
許認可等	昭和62年2月23日 財団法人大阪国際交流センター設立許可（外務省） 平成2年1月23日 大阪市における地域国際化協会として認定（自治大臣） 平成3年7月8日 外務大臣表彰を受ける 平成5年4月28日 「特定公益増進法人」の認定を受ける（外務大臣） 平成7年4月28日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成9年5月9日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成11年10月13日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成13年10月10日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成15年12月10日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成18年3月8日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成20年3月7日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成22年3月5日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成24年3月23日 「公益財団法人大阪国際交流センター」の認定を受ける（内閣府） 平成24年7月20日 「税額控除に係る証明書」を取得（内閣総理大臣） 平成24年10月3日 独立行政法人国際協力機構感謝状を受ける

■事務局



■ 組 織

名誉顧問・顧問

(令和4年7月15日現在)

役職名	氏名	職業等
名誉顧問	藤 洋 作	関西電力株式会社 顧問
顧 問	明 石 康	公益財団法人国際文化会館 前理事長
顧 問	五十嵐 英 男	公益財団法人大阪国際交流センター 元理事長
顧 問	山 田 順 一	独立行政法人国際協力機構 副理事長

敬称略

役 員

(令和4年7月15日現在)

役職名	氏名	職業等
代表理事 (会 長)	沖 原 隆 宗	株式会社三菱UFJ銀行 特別顧問
代表理事 (理事長)	岸 本 孝 之	公益財団法人大阪国際交流センター
理 事 (常務理事)	梅 元 理 恵	公益財団法人大阪国際交流センター
理 事	折 原 真 子	大阪市経済戦略局立地交流推進 部長
理 事	築 野 元 則	認定NPO法人日越関西友好協会理事長 独立行政法人国際協力機構関西国際センター 元所長
理 事	根 来 宜 克	大阪商工会議所 国際部長
理 事	芳 田 隆	公益財団法人大阪観光局 常務理事
監 事	國 分 博 史	國分公認会計士事務所 公認会計士
監 事	檜 山 洋 子	ヒヤマ・クボタ法律事務所 弁護士

敬称略

評 議 員

(令和4年7月15日現在)

役職名	氏名	職業等
評 議 員	尾 崎 勝 吉	公益財団法人サントリー文化財団 専務理事
評 議 員	小美野 顕 宏	一般財団法人海外産業人材育成協会 関西研修センター 館長
評 議 員	木 村 出	独立行政法人国際協力機構関西センター 所長
評 議 員	水 落 いづみ	独立行政法人日本学生支援機構大阪日本語教育センター 副センター長
評 議 員	中小路 和 司	大阪市経済戦略局 理事

五十音順、敬称略

令和3（2021）年度事業報告

（公財）大阪国際交流センターは、市民の国際交流を深め、国際交流・国際協力の一層の促進を図るとともに、在住外国人が快適に生活できるよう各種事業を積極的に展開した。

1 国際交流・協力の促進に資する事業

国籍や民族の異なる人々が、世界的視野を持ちながら互いの文化を認め、ともに地域社会の一員として共生していくため、国際交流・協力の理解促進と、市民レベルでの相互交流や文化理解の促進に向けた取り組みを進めた。

2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

外国人住民と市民がともに地域社会の一員として暮らし、社会参加を通じて活力を生み出す多文化共生社会の実現に向け、さまざまな取り組みを進めた。

3 国際化の担い手の育成に資する事業

国際化の担い手づくりやボランティアの活用、国際交流団体等の支援・協働により、市民が主体となった国際化の推進に向けた、環境整備を進めた。

4 国際化に資する情報提供事業

日本での生活や各国の文化をはじめ、国際交流・協力やボランティア活動等に関する情報を収集・提供するインフォメーションセンターを運営するとともに「外国人のための相談窓口」の運営を行った。また、ホームページ等を活用して財団の活動について発信し、在住・来阪外国人と市民のニーズに応じた的確な情報発信に努めた。

5 理事会等の開催

理事会、評議員会を開催し、令和元年度事業報告および決算、ならびに令和3年度事業計画および収支予算等の承認を得た。

II

事業概要

令和3（2021）年度の実施事業

1	国際交流・協力の促進に資する事業	5
(1)	国際交流の理解促進事業	5
(2)	国際協力の理解促進事業	5
(3)	市民レベルの相互交流事業	7
2	外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業	8
(1)	多言語による専門相談通訳支援事業	8
(2)	多言語による情報提供・ 行政関係機関窓口通訳翻訳支援事業	9
(3)	日本語学習支援事業	10
(4)	多文化共生環境整備事業	14
(5)	外国人留学生への支援事業	18
(6)	外国人観光客誘客支援事業	19
3	国際化の担い手の育成に資する事業	20
(1)	国際化を担う人材の育成事業	20
(2)	ボランティア育成・活用事業	24
(3)	国際交流団体等支援・連携事業	25
4	国際化に資する情報提供事業	30
(1)	インフォメーションセンターの運営事業	30
(2)	多様な媒体を活用した情報提供事業	32
5	理事会等の開催	32
(1)	理事会	32
(2)	評議員会	33
6	会員制度	33
7	学校等からの訪問	35
8	収支決算概要（令和3年度）	36

1 国際交流・協力の促進に資する事業

(1) 国際交流の理解促進事業

① 学校及び各区と連携した青少年国際理解出前講座

大阪市内の各学校及び区役所等からの要望により、そのニーズに応じてオリジナル企画を提供し、財団職員のほか、在住外国人や留学生講師による体験型講座や交流会を実施した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部中止】

回	日時	場所
第1回	7月13日（火） 10：40～11：25	大阪市立川辺小学校
第2回	7月16日（金） 10：40～11：25	大阪市立大宮小学校
第3回	10月13日（水） 14：45～15：30	大阪市立加美北小学校
第4回	10月25日（月） 13：30～15：10	大阪市立放出中学校
第5回	11月24日（水） 15：00～16：30	やたなか小中一貫校
第6回	12月10日（金） 9：40～11：25	大阪市立東中浜小学校
第7回	令和4年1月20日（木） 9：50～11：35	大阪市立出来島小学校
第8回	令和4年2月4日（金） 13：35～15：10	大阪市立高津中学校 オンライン（Zoom）
第9回	令和4年3月13日（日） 9：00～12：00	天王寺区ジュニアクラブ （※世界の記念日についてのクイズ提供）

(2) 国際協力の理解促進事業

① ワン・ワールド・フェスティバル

市民を対象に、国際協力や多文化共生等に取り組む国連機関、政府機関をはじめ、NGO・NPO、企業、教育機関等が活動紹介をするとともに、国際協力をテーマとした講演やワークショップなど、さまざまなプログラムにより国際協力や多文化共生への理解と参加促進を図るフェスティバルにオンラインで出展参加した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインで開催】

日 時：令和4年2月1日（火）～2月28日（月）

【事前配信】令和4年2月1日（火）～11日（金・祝）

【ライブ配信】令和4年2月12日（土）～13日（日） 10：00～17：00

【継続配信】令和4年2月14日（月）～28日（月）

内 容：【事前配信】オンラインブース、オンラインセミナー、オンラインステージ、オンラインキッチン、オンラインスポーツ、動画コンテスト応募作品、SDGs交流ひろば、高校生SDGsアワード、動画制作セミナー、スポンサーチャンネル

【ライブ配信】「SDGs交流ひろば」大学生、NGO・NPO、企業が集うシンポジウム、高校生SDGsアワード、参加型イベント

【継続配信】すべてのコンテンツ

視聴数：65,000、参加団体：110団体、プログラム数：163

② もりのみやキューズモールBASE 「ASIAN FES 2022」

コロナ禍により希薄となった異文化交流の機会を創出し、市民が映画をはじめ、食や衣装・雑貨などのコンテンツを通じて、アジア諸国の文化に触れる機会を提供する「ASIAN FES 2022」に多文化共生の意義や財団事業を周知するため、ブース出展及びステージ参加した。また、外国人住民活躍の場となることから、財団の「アイハウス多文化交流プラットフォーム」に登録の「達人」が自国文化を紹介・披露する場の機会を提供した。

日 時：令和4年3月21日（月・祝日） 12：00～17：00

場 所：もりのみやキューズモール 1F BASEパーク

達 人：インドネシアカルチャー紹介（アグン プラタマ プテラ氏、サルサビラ氏）

フィリピンカルチャー紹介（オノダ グンデリナ氏）

七絃琴 演奏（大阪七絃琴館より、庄長華氏、竹前氏）

③ 国際協力ひろば（共催）「メキシコの暮らしと死者の日」

（独）国際協力機構関西センター（JICA関西）との共催で、日本人には馴染みの薄いメキシコの魅力を発信し、国際理解を促進するため開催した。日本のお盆と同様、先祖を迎え入れる「死者の日」の祝い方を通して、家族との時間を大切にするメキシコの文化について学び、日本での暮らしを振り返る機会を提供した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン（Zoom）で開催】

日時	11月3日（水・祝） 10：00～11：00	参加者数	100名
内容 講師	<司会進行> 田中 泉氏（フリーアナウンサー）		
	<講演> 「メキシコの暮らしと死者の日」 長谷川 美音氏（料理研究家・元JICA海外協力隊）		
	<中継> 「死者の日のメキシコのお家」 佐藤 浩子氏（メキシコ・オアハカ州在住）		
共催	（公財）大阪国際交流センター （独）国際協力機構関西センター（JICA関西）		

④ JICA情報発信業務

（独）国際協力機構関西センター（JICA関西）が実施する「情報発信業務に係る業務」を受託し、JICAに関する問い合わせに対する対応やJICA関連資料の配架・保管等を行った。

- ・ JICA関連資料の配架作業 計1,458部
 - ・ 相談対応件数 計7件
- 【内 訳】 JICAの事業内容について 7件

(3) 市民レベルの相互交流事業

① アイハウス・カルチャーセンター

語学や、世界の文化などの講座やイベントを通して、市民がさまざまな国・地域の文化や言葉に触れるとともに、講師や参加者との交流を通して相互交流・理解を深めることを目的に、在住外国人、留学生、技能実習生等とのコラボレーションを図り、幅広く各国の文化を知る機会を提供した。また阿倍野・天王寺などのエリアを活性化するプロジェクト「ええやんまちフェス」に参加し、語学カフェ等を開催した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、5月21日・令和4年2月21日は中止】

ア ええやんまちフェス 「語学カフェ」

日時	内容	参加者数
4月21日(水) 13:00~16:00	英語、中国語、韓国・朝鮮語	4名
7月21日(水) 13:00~16:00	英語、中国語、韓国・朝鮮語	13名
9月21日(火) 13:00~16:00	中国語「中秋の名月祭」	5名
10月21日(木) 13:00~16:00	英語、中国語、韓国・朝鮮語	11名
12月21日(火) 13:00~16:00	英語、中国語、韓国・朝鮮語	9名
令和4年1月21日(金) 13:00~16:00	英語、中国語、韓国・朝鮮語	10名
合 計		のべ52名

イ 共催

日時	内容	参加者数
6月21日(月) 14:30~16:15、18:45~20:30	「国際ヨガの日 2021 in 大阪」	50名
11月20日(土)、21日(日) 11:00~17:00	「ベトナムデイズ」	205名
令和4年3月21日(月・祝) 14:00~16:00	「ネパールとパキスタンの女性～織物と食文化から知る南アジア～」	26名

ウ 「アイハウス de 多文化体験 2021」(ええやん夏まるっと!まちフェスの一環で開催)

日 時：8月21日(土) 11:00~16:30 参加者数：285名

エ 地域の国際化人材養成講座「難民と生きる多文化共生社会～“誰一人取り残さない”世界～」(ええやんまちフェスの一環で開催)

日 時：9月23日(木・祝) 14:00～16:00 参加者数：35名

② 訪日国際交流団体の大阪招へい

イギリスの高校生の訪日団の受け入れを10日間実施し、日本文化の理解や市民との交流の場を提供し、市内の中学・高校等での交流プログラムのほか、ボランティア宅にてホームステイを実施する予定であった。しかし、新型コロナ禍のため内容を変更し、次年度の英国高校生の大阪訪問団受け入れに備え、オンライン交流会を通して同世代の高校生達が、英国及び日本の文化等を知り、交流する機会を提供した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・オンライン交流会のみ開催】

<英国高校生大阪訪問団との事前オンライン交流会>

日時	令和4年2月10日(木) 17:30～18:30		
参加者	Prudhoe Community High School、大阪市立西高等学校	参加者数	43名
主催	グレートブリテン・ササカワ財団、(公財)大阪国際交流センター		

2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

(1) 多言語による専門相談通訳支援事業

① 外国人のための「一日インフォメーションサービス」

外国人を対象に、法律や医療、在留資格等、外国人の生活に関わる様々な分野の21の専門機関・団体が定期的に意見交換を行うとともに、協働で無料相談会を実施し、多言語(10言語)での情報提供・相談を行った。

【第1回】

日 時：7月25日(日) 13:00～17:00

場 所：会議室

参加者数：43名(対面相談32名、電話相談11名)

相談件数：71件(対面相談58件、電話相談13件)

内 容：法律、人権、出入国・在留、労働、仕事、国民健康保険、年金、税金、医療、歯科、薬、生活、教育、子育て、進学に関わる個別相談および情報提供、外国人向けサービスに関する情報誌、パンフレット等の設置

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語の8言語(当日対応言語 日本語を含む9言語)

主 催：一日インフォメーションサービス実行委員会

(「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議)

【第2回】

日 時：12月19日（日） 13：00～17：00

場 所：会議室

参加者数：36名（対面相談29名、電話相談7名）

相談件数：62件（対面相談52件、電話相談10件）

内 容：法律、人権、出入国・在留、労働、仕事、健康保険、年金、税金、医療、歯科、薬、生活、教育、子育て、進学に関わる個別相談および情報提供、外国人向けサービスに関する情報誌、女性支援相談スペース、パンフレット等の設置
対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語の5言語（当日対応言語日本語を含む6言語）

主 催：一日インフォメーションサービス実行委員会

（「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議）

(2) 多言語による情報提供・行政関係機関窓口通訳翻訳支援事業

① 多言語情報提供・相談窓口

ア 「大阪市立住まい情報センター」簡易通訳業務

外国人を対象に、大阪市立住まい情報センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施した。（英語、中国語、韓国・朝鮮語）

開設日時：9：00～17：00 住まい情報センターの開館日（火曜日及び祝日の翌日、年末年始を除く）

通訳件数：5件

イ 「大阪市住宅供給公社市営住宅管理」簡易通訳業務

外国人を対象に、大阪市住宅供給公社住宅管理センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施した。（英語、中国語、韓国・朝鮮語）

開設日時：9：00～17：30 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

通訳件数：21件 翻訳件数：10件

② その他翻訳支援

依頼元	翻訳内容	翻訳言語
ア 大阪市政策企画室	令和3年度大阪市ホームページ (大阪生活ガイド)	やさしい 日本語
イ (一財) 大阪市男女共同 参画のまち創生協会	令和3年度大阪市ファミリーサポートセンター 事業手引き・Q&A翻訳	英語
ウ 大阪市住宅供給公社	住まいのしおり（追加部分英語翻訳）	英語

(3) 日本語学習支援事業

① 外国人ふれあいサロン

外国人を対象に、登録ボランティアの運営・指導により1対1で日本語会話を楽しみながら、語学の習得と相互交流のための場を提供した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、対面・オンライン（Zoom）で開催】

日時	毎週土曜日 14:00~15:30 (40回開催)	場所	会議室
参加費	1回200円		
参加者数	外国人57名 (のべ477名)、ボランティア24名 (のべ620名)		

<令和3年度 外国人ふれあいサロン活動ボランティア研修 (第1回) >

日時	10月31日 (土) 14:00~16:00 オンライン (Zoom)
内容	自己表現中心の活動について、オリジナルの教材を使用する教え方
講師	矢谷 久美子氏 (日本語教育支援グループ ことのは 理事長)
参加者数	13名 (「外国人ふれあいサロン」活動ボランティア)

<令和3年度 外国人ふれあいサロン活動ボランティア研修 (第2回) >

日時	2月26日 (土) 14:00~16:00 オンライン (Zoom)
内容	会話型の教室の日本語の教え方 (初級者~上級者)、会話の際の話題の見つけ方・決め方
講師	船見 和秀氏 (日本語講師・やさしい日本語エバンジェリスト)
参加者数	17名 (「外国人ふれあいサロン」活動ボランティア)

② たのしい日本語

外国人を対象に、日本語教師の資格を有する登録ボランティアによるクラス形式の日本語学習講座を実施した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、対面・オンライン（Zoom）で開催】

対象者	日本語初級レベルの在住外国人	場所	会議室
開講クラス	初級2、初級3、初級4		
開講日時	開講期間の毎週火曜日、水曜日19:00~20:30		
開講期間	第1期 5月11日 (火) ~ 7月28日 (水) (初級3、初級4) 第2期 9月8日 (水) ~ 12月8日 (水) (初級4) 第3期 令和4年1月5日 (水) ~ 3月30日 (水) (初級2、初級4)		
受講料	受講料: 3,000円/期、テキスト代: 2,500円		
参加者数	外国人10名 (のべ113名)、ボランティア13名 (のべ167名)		

③ 未就学・ダイレクト向け日本語・学習支援

「外国にルーツを持つ子ども」を対象に、登録ボランティアの協力を得て、日常生活や高校進学に必要な日本語と教科の学習支援を行う「こどもひろば」を実施した。

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月26日～5月31日はオンライン（Zoom）のみ、6月7日～14日は対面・オンライン（Zoom）併用開催、6月21日より対面形式で開催】

ア こどもひろば

日時	毎週月曜日 18:00～20:00（43回開催）
参加者数	外国にルーツを持つ子ども53名（のべ442名）、ボランティア（コーディネーター含む）48名（のべ532名）

<高校受験者対象補習授業>

日時	月曜日	12月27日、令和4年3月21日（2回）
	水曜日	10月13日～令和4年2月16日（14回）
	木曜日	5月13日～令和4年3月17日（41回）
開催回数 参加者数	全57回開催 外国にルーツを持つ子ども21名（のべ158名）、ボランティア17名（のべ243名）	

イ 「外国にルーツを持つ・外国につながるこどものためのプレスクール」

大阪市教育委員会との共催で、外国にルーツを持つ就学前の子どもを対象に、小学校入学直前の時期に学校生活で使う日本語や学習に必要な日本語を学ぶ「プレスクール」を開催した。

【1月15日～1月23日までは対面で開催したが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を受け、対面開催を中止し、外国にルーツを持つ子ども及び保護者への動画配信での開催に変更】

<対面開催>

日時	場所
令和4年1月15日（土）、1月22日（土） らんまんA 10:00～12:00、 らんまんC 13:30～15:30	淀中学校内 （第1教育ブロック）
令和4年1月23日（日） はばたきA・B 10:00～12:00	もと鶴橋中学校 （第4教育ブロック）

<動画配信>

授業動画	7本（日本語のみ）
保護者会 動画	27本（9言語） ※日本語、英語、中国語、フィリピン語、スペイン語、ポルトガル語、 インドネシア語、ネパール語、ベトナム語
参加者数	プレスクールボランティア のべ108名

ウ 「外国にルーツを持つ・外国につながる子どものためのプレスクール」 ボランティア養成講座（全4回）【講師：臼井 智美氏（大阪教育大学准教授）】

回	日時・場所	テーマ	参加者数
第1回	10月22日（金） 19：00～20：30	「就学前の子どもの指導～心得と留意点」 講義編①	53名
第2回	10月29日（金） 19：00～20：30	「6歳児にわかる指導にチャレンジ！① ～給食・掃除を教えてみよう」演習編①	53名
第3回	11月12日（金） 19：00～20：30	「日本語力を育む指導～方法と留意点」 講義編②	50名
第4回	11月19日（金） 19：00～20：30	「6歳児にわかる指導にチャレンジ！② ～やさしい日本語で教えてみよう」実習編②	52名
合 計			のべ208名

④ 生活日本語コース運営事業

国際化の進展とともに、大阪で生活する外国人が年々増加しているが、これら外国人が快適に安心して暮らせるように、最低限必要な日本語の会話能力の習得と日本語の理解を高めることを目的として、外国人を対象に、(独)日本学生支援機構大阪日本語教育センターとの共催により生活日本語コースを実施し、専門の日本語教師により体系的な日本語学習指導を行った。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン（Zoom）で開催】

期間	春コース 4月26日（月）～7月9日（金） 【51日間】 夕方クラス 上記期間の火・木 【20日間】 秋コース 8月23日（火）～11月5日（金） 【50日間】 夕方クラス 上記期間の火・木 【21日間】 冬コース 11月24日（水）～令和4年2月25日（金） 【51日間】 夕方クラス 上記期間の火・木 【21日間】
時間	月～金 10：10～12：00（午前クラス）、13：10～15：00（午後クラス） 火・木 16：10～18：00（夕方クラス）
場所	(独)日本学生支援機構 大阪日本語教育センター
受講料	午前・午後クラス30,000円（教材費含む） 夕方クラス12,000円（教材費含む）
参加者数	153名（のべ208名）

⑤ 日曜にほんごサロン

参加者とボランティアが日本語をツールとして交流し、区役所や学校からの手紙の読み方など、日本語に関わる生活面のサポートも行った。コーディネーター4名が中心となり、インターン学生の協力のもと、オンライン（Zoom）及び対面での教室を実施した。

日時	毎週日曜日 13：00～14：30（39回開催）	場所	会議室
参加者数	参加者のべ65名(318名)、ボランティア(コーディネーター含む)51名(のべ342名)		

<コーディネーター研修>

日時	4月18日（日） 10：00～12：00 オンライン（Zoom）
内容	「日曜にほんごサロン」コーディネーター研修
講師	澤田 幸子氏（(同) おおぞら日本語サポート）
参加者数	16名（「日曜にほんごサロン」活動ボランティア）

<ボランティア養成講座>

日時	7月18日（日） 10：00～16：00 オンライン（Zoom）
内容	「日曜にほんごサロン」ボランティア養成講座
講師	澤田 幸子氏（(同) おおぞら日本語サポート）
参加者数	33名（「日曜にほんごサロン」活動ボランティア）

<ボランティアZoom研修>

日時	10月31日（日） 10：30～12：00 オンライン（Zoom）
テーマ	オンラインによる日本語での交流方法
講師	小谷 昌彦氏（(同) おおぞら日本語サポート）
参加者数	8名（「日曜にほんごサロン」活動ボランティア）

⑥ 仕事のための実践日本語

日本人配偶者として日本で生活する外国人、日本企業に就職しているが会社で交わされる日本語が十分理解できない、または企業文化に十分なじめない外国人を対象とし、生活者としての外国人が大阪で仕事をするために必要な日本語や、企業文化等を学ぶ機会を提供した。また、受講者の中で希望者には外国人の就職サポートを行うNPOと連携し、就職に向けたアドバイス講座を実施し、外国人に日本企業への就職を支援した。

期	日時
第1期	5月11日～6月29日（毎週火・金曜日） 10：00～11：30 アドバイス講座7月6日（火）、7月9日（金） 10：00～11：30 ※5月11日～6月1日 オンライン（Zoom）

第2期	9月7日～10月26日（毎週火・金曜日） 18：30～20：00 アドバイス講座11月2日（火）、11月5日（金） 18：30～20：00 ※9月7日～9月28日 オンライン（Zoom）
第3期	令和4年1月8日～2月26日（毎週土曜日） 9：40～12：45 アドバイス講座3月5日（土） 9：40～12：45 ※1月29日～2月26日 オンライン（Zoom）
講師	浅井 美也子氏、藤間 貴子氏（大阪日本語教育センター 非常勤講師）、 （特活）For International Students機構
受講料	8,000円／期（テキスト代込み）
参加者数	29名（のべ269名）

(4) 多文化共生環境整備事業

① 災害時における外国人支援ネットワーク整備事業

日本語が十分に理解できない、生活環境に不案内、災害についての知識が十分でない外国人住民に対する大規模災害への意識啓発、また発災時に必要な情報伝達等がスムーズに行えるよう、関係機関との連携およびネットワークが十分活用できる体制づくりを進めた。

また、近畿地域国際化協会連絡協議会の共催研修への参加や災害時対応を想定した職員研修を実施した。

ア 近畿地域国際化協会連絡協議会と連携した取り組み

<研究会>

回	日時	場所
第1回	6月24日（木） 15：30～17：00	オンライン（Zoom）
第2回	10月7日（木） 14：00～16：00	国際健康開発センター
第3回	令和4年1月21日（金） 14：00～16：00	オンライン（Zoom）
第4回	令和4年3月10日（木） 14：00～16：00	オンライン（Zoom）

<総会>

日時：8月6日（金） 13：00～14：30 オンライン（Zoom）

<研修会・訓練>

日時	内容	場所	参加者数
6月19日（土） 14：00～16：30	kokoka防災訓練2021	Kokoka京都市国際交流会館	50名
12月23日（土） 10：30～16：00	災害多言語支援センターの設置・運営訓練	県民交流プラザ和歌山ビッグアイ他	56名

令和4年 3月4日（金） 14：00～16：30	研修会「広域での多言語翻訳支援について考える」	オンライン（Zoom）	22名
--------------------------------	-------------------------	-------------	-----

イ 大阪市と連携した取り組み

<災害時外国人支援ネットワーク整備に向けた連絡会議>

回	日時	場所	参加者数
第1回	4月22日（木） 10：00～11：30	大阪市役所	15名
第2回	9月14日（月） 15：00～16：30	大阪市役所	11名
第3回	令和4年3月1日（火） 10：00～12：00	会議室	11名

参加者：大阪市経済戦略局、危機管理室、市民局、区長会安全・環境・防災部会

<災害時外国人支援ネットワーク整備に向けた区防災担当者会議>

日時	場所	参加者数
令和4年2月16日（木） 10：00～12：00	会議室	36名

ウ 財団独自の取り組み

<職員研修>

回	日時	場所	参加者数
第1回	4月27日（火） 13：00～16：00	会議室	19名
第2回	12月28日（火） 10：00～11：50	会議室	22名

<災害時外国人支援ボランティア説明会・登録会>

日時	場所	参加者数
令和4年3月6日（日） 10：30～12：00	会議室	23名

<防災サポーターになりたい外国人のための防災教室>

日時	場所	参加者数
7月10日（土） 13：00～16：00	震災体験（阿倍野防災センター）、 防災学習（阿倍野市民学習センター）	8名

<外国人のための防災教室>

日時	場所	参加者数
令和4年3月19日（土） 13：00～16：30	震災体験（阿倍野防災センター）、 防災学習（阿倍野区民センター）	14名

② 外国人コミュニティ連携事業

多文化共生社会の実現に向けた課題に取り組むため、有識者による議論を行い、国際交流イベントの円滑な運営やプラットフォーム（ウェブサイト）の充実を図った。外国人の「達人」だけでなく、外国人が日本で生活するうえで必要な生活文化（風習、習慣等）を的確に伝えることができ、多文化共生の担い手となる日本人の達人についても登録した。

また、子育て・子どもの教育やコロナ禍での生活をテーマに、外国人による外国人向けの生活情報などを扱った動画作成を行った。

ア 外国人コミュニティ連携事業委員会

回	日時	場所	参加者数
第1回	4月26日（月） 14：00～15：30	オンライン （Zoom）	12名
第2回	10月15日（金） 10：30～12：00	会議室	12名
第3回	令和4年2月2日（水） 10：30～12：00	オンライン （Zoom）	10名

委員会メンバー：

- 田村 太郎：（一財）ダイバーシティ研究所 代表理事
- 金 光敏：（特活）コリアNGOセンター 事務局長（9月30日まで）
- 郭 辰雄：（特活）コリアNGOセンター 代表理事（10月1日以降）
- 平松マリア：通訳・翻訳家 サウスイーストアジアコミュニティ 理事
- 西村 康司：（学）エール学園 専門教育事業本部 キャリア支援室 室長
- 朴 徹雄：ゲストハウス萬家 オーナー

イ 「達人」登録及び動画作成

達人登録者数：18名（令和3年度新規登録者数）

動画作成件数：18本（令和3年度新規作成数）

内容：コロナ禍のニューノーマル生活、コロナワクチン接種体験談、日本の成績表・通知表、子育て環境の違い、日本のベビールーム・授乳室、日本の防災（計6テーマ）

言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

ウ 多文化共生実践講座（多文化ガイドブック活用事業）

令和2年度に大阪市市民局から委託を受けて当財団が作成した冊子「多文化交流お助けガイド何でも聞いてや！」を活用し、外国人から見た日本や大阪、外国人が感じている不安や悩みを聞き、日本人がちょっとした声かけや手助けをすることで、日本人と外国人の相互理解が深まることを体験するワークショップである「多文化共生実践講座/多文化交流会」を大阪市社会福祉協議会や地域団体と連携して開催した。

開催実績

回	開催日	実施区・共催団体 (テーマ)	参加人数	
			外国人	日本人
第1回	10月9日(土)	西区・西区社会福祉協議会 (出産・子育て)	5名	13名
第2回	10月29日(金)	天王寺区・天王寺区社会福祉協議会 (日本での生活)	5名	25名
第3回	11月8日(月)	港区・港区社会福祉協議会 (出産・子育て)	6名	35名
第4回	12月11日(土)	港区(八幡屋)・港区社会福祉協議会 (文化の違い)	4名	31名
第5回	令和4年 2月28日(月) オンライン (Zoom)	西区・社会福祉法人連絡会 (多文化理解)	2名	12名
合計			22名	116名

③ 多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業

留学生をはじめ外国人住民が自国の文化を紹介するプログラムを実施し、地域住民との相互交流を深める場を提供した。また、外国人とサポートする日本人との協働により、プログラムを実施するまでの過程を重視し、外国人と日本人の交流を深めることができる機会とした。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン（Zoom）で開催】

ア 「アイハウス de 多文化体験 2021」

※（ええやん夏まるっと！まちフェスの一環で開催）

日 時：令和3年8月21日（土）11：00～16：30

場 所：オンライン（Zoom）

参加者数：延べ人数285名

プログラム運営関係者：62名（内訳：外国人出演者27名、ボランティア20名、大学生・高校生インターン9名、学校関係者6名）

外国人出演者出身国・地域：中国、ベトナム、ミャンマー、台湾、インドネシア、フィリピン、シリア、エジプト、スーダン（計9か国・地域）

内 容：外国人住民自らが企画した自国の文化紹介（言葉・音楽・民族衣装）など、のべ14プログラムを提供した。

協 力：（一財）ダイバーシティ研究所

(5) 外国人留学生への支援事業

① 留学生支援市民募金

広く市民、企業等からの寄付を元に、冠奨学金の支給や、文化事業への招待を行った。

ア 冠奨学金支給事業

岡畑清風奨学金（岡畑興産株） 実績：3名（480,000円×3名）

イ 文化事業への招待

財団主催事業をはじめとする日本・大阪の文化事業に私費および国費外国人留学生を招待した。

招待事業：大阪フィルハーモニー 参加者数：約100名

② 留学生情報HP & 留学生国際交流サポーター

インターン大学生企画の留学生交流イベントを開催した。イベントを通して大阪の文化や歴史、芸術に対する理解を深め、体験の中で感じたことや視点の違い等を共有し、参加留学生が感想等を、日本語・母語でSNSで発信した。

また、HPやメールマガジンを通して、財団主催事業等国際交流に関する様々な活動や、ボランティア活動等の情報を発信し、大阪への関心を高め、留学生と市民が協働・交流する機会を提供した。

<留学生交流イベント「日本人大学生と一緒に大阪文化を体験してみようや！」>

日時	11月6日（土） 11：30～17：00	参加者数	17名
場所	大阪市内難波周辺		
内容	落語家と行くなにわ探検クルーズ、上方浮世絵館・法善寺見学、食品サンプルづくり体験		
レポート SNS等配信	5件（インターン生と日本人学生）、10件（留学生） （発信言語：日本語、英語、中国語、ベトナム語）		

<留学生メールマガジン> 情報発信41件

③ 外国人留学生との連携業務

ア 「GULS (Global Understanding with Local Skills)」

多文化共生社会の中、グローバルに活躍できる人材育成の手段の一つとして、高校生の外国語会話能力の向上をめざすため、天王寺区内の高校在学学生を対象に、アジア出身の留学生講師による英語と韓国語の講座を実施した。本年度は講義時間を15分延ばし1時間/回とするとともに、新たに英語のディスカッションクラスを設置し、ディベート

形式での討論方法を学べるようにした。

日時	クラス	参加者数
6月3日～令和4年2月10日 木曜日 全20回 時間 18:30～19:30	英語ディスカッションコース	7名のべ 111名
	英会話クラス1	6名のべ 80名
	英会話クラス2	6名のべ 60名
	英会話クラス3	6名のべ 83名
	韓国語1クラス	8名のべ 110名
	韓国語2クラス	8名のべ 125名
合計		41名のべ 569名

イ 外国人留学生対象「日本で就業するための知識講座」

日本での就業を希望する留学生は多いが、日本での就職スケジュール・ルール・ビジネスマナー等の知識がないため就職できず、帰国する留学生が多い。留学生への就業のための知識講座を共催することにより、大阪を中心とした日本での就職を果たす留学生を拡大するために開催した。

日時	7月10日（土） 第1部 12:00～15:00、第2部 16:00～19:00		
主催	(特活) For International Students機構、 (公財) 大阪国際交流センター	参加留学生数	24名

ウ 高校生のアジアオンライン交流会

大阪府立高津高等学校が台湾・フィリピン・韓国の高校生と、環境問題についてオンラインでの意見交流会を企画・実施した。財団では英語・韓国語のできる留学生を集め、留学生への活動の機会を提供するとともに、円滑な交流会運営を支援した。

イベント名		開催日	
台湾とのオンライン交流会		10月3日（日）	
フィリピン、韓国とのオンライン交流会		【事前準備】10月3日（日）、10月26日（火）、 12月21日（火）、12月23日（木） 【オンライン交流会】令和4年1月10日（月）	
場所	高津高校	参加留学生	18名（中国、韓国、ベトナム、インドネシア、ラオス、フランス）

(6) 外国人観光客誘客支援事業

<語学出前講座>

(公財) 大阪タクシーセンター他、外国人を対象に活動する団体等に対して、外国人とのコミュニケーション力を高めるため、各国文化の理解と語学指導を組み合わせた派遣型講座を実施した。

日時	講座名	参加者数
令和4年1月7日（金） 13：30～16：30	令和3年度 大阪インターナショナルビジターズ タクシー運転手研修（英語講座）	9名

3 国際化の担い手の育成に資する事業

(1) 国際化を担う人材の育成事業

① 地域の国際化人材養成講座

地域での多文化共生を実現するために、その担い手となる市民が、国際化や多文化共生に関する知識を学び、同じ地域で暮らす住民としての心構え等について理解を深める機会を提供した。

難民申請をテーマに、祖国を離れて日本で暮らす彼らが何を感じ、何を求めているのか等を知ること、同じ地域に暮らす住民として、参加者自身ができることを考え、活動につなげる機会とした。

＜難民と生きる多文化共生社会～“誰一人取り残さない”世界～＞

※「ええやんまちフェス」の一環として開催

日時	9月23日（木・祝） 14：00～16：00
内容 / 講師	「日本で暮らす難民の人たち」 中尾 秀一氏（難民事業本部 関西支部） 「日本で暮らすビルマ人の思い、ピエリアンアウン選手の難民申請について」 中尾 恵子氏（日本ビルマ救援センター） 「シナピスカフェ～難民とともにカフェを運営する現場～」について 山田 直保子氏（カトリック大阪大司教区社会活動センター シナピス）
参加者数	35名

＜コミュニティ通訳専門知識講座＞

平成31年4月の入管法改正に伴い、外国人労働者の増加が見込まれるなか、外国人住民が、日常生活の基盤である地域社会において、安心して暮らせる環境づくりを行うことが多文化共生社会の実現のために重要である。

生活者としての外国人が、日本で暮らしていく中で必要な公共サービスを受けることができるよう、コミュニケーションの橋渡しをするコミュニティ通訳者の需要が高まっていることから、コミュニティ通訳についての認識を高め、知識を深めるとともに、通訳スキルを身に付けることで、コミュニティ通訳として活躍できる人材の育成をはかった。

【第1回・2回・3回】

開催日	9月11日（土） 対面・オンライン（Zoom）	参加者数
内容 ／ 講師	第1回 「教育」 10：30～12：00 富士浜 真二氏（大阪市教育委員会事務局指導部 首席指導主事）	44名
	第2回 「住宅」 13：30～15：00 和田 俊信氏（(一社)大阪府宅地建物取引業協会研修インストラクター）	43名
	第3回 「法律相談」 15：15～16：45 寺田 有美子氏（弁護士）	41名
合計		のべ128名

【第4回・5回・6回】

開催日	9月12日（日） 対面・オンライン（Zoom）	参加者数
内容 ／ 講師	第4回 「出入国・在留管理」 10：30～12：00 井笹 雅仁氏（大阪出入国在留管理局 統括審査官）	43名
	第5回 「保健医療」 13：30～15：00 北村 広美氏（(特活)多文化共生センターひょうご代表 助産師）	40名
	第6回 「税金」 15：15～16：45 田中 利昌氏（東税務署 国際税務専門官）	39名
合計		のべ122名

<コミュニティ通訳スキル養成講座>

講師：水野 真木子氏（金城学院大学 教授）

回	日時	参加者数
第1回	「実践的通訳スキル概論」 11月14日（日） 13：30～15：00	36名
第2回	「通訳の基本スキル（1）」 11月14日（日） 15：15～16：45	36名
第3回	「通訳の基本スキル（2）」 11月21日（日） 13：30～15：00	32名
第4回	「通訳実践トレーニング」 11月21日（日） 15：15～16：45	32名
合計		のべ136名

<コミュニティ通訳認定試験>

日時	12月5日（日） 筆記試験 10：00～12：15、ロールプレイ 13：00～17：00
場所	会議室
受験者	22名（内訳：教育6名、住宅1名、法律相談3名、出入国管理3名、保健医療9名）

② 開発教育・国際教育セミナー（共催）

<開発教育・国際教育セミナー（入門編）「アクティブラーニングを体験しよう！」>

日時	8月27日（日）14：00～17：00		
場所	オンライン（Zoom）	参加者数	62名
内容	グローバルな視点で地域との協働について		
講師	元川 姿耶子氏（大阪府教育センター高等学校教育推進室指導主任）		
主催	（独）国際協力機構関西センター（JICA関西）		

<開発教育・国際教育セミナー（実践編）「東京2020オリパラ大会を次の一歩につなげよう」>

日時	12月5日（日）13：30～17：00		
場所	大会議室	参加者数	15名
内容	東京2020大会での課題、それを乗り越えた先の未来		
講師	七宝 可奈子氏（ファシリテーターズ パレット）		
主催	（独）国際協力機構関西センター（JICA関西）		

③ 学校及び各区と連携した青少年国際理解出前講座

大阪市内の各学校及び区役所等からの要望により、そのニーズに応じてオリジナル企画を提供し、財団職員のほか、在住外国人や留学生講師による体験型講座や交流会を実施した。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部中止】

回	日時	場所
第1回	7月13日（火） 10：40～11：25	大阪市立川辺小学校
第2回	7月16日（金） 10：40～11：25	大阪市立大宮小学校
第3回	10月13日（水） 14：45～15：30	大阪市立加美北小学校
第4回	10月25日（月） 13：30～15：10	大阪市立放出中学校
第5回	11月24日（水） 15：00～16：30	やたなか小中一貫校
第6回	12月10日（金） 9：40～11：25	大阪市立東中浜小学校
第7回	令和4年1月20日（木） 9：50～11：35	大阪市立出来島小学校
第8回	令和4年2月4日（金） 13：35～15：10	大阪市立高津中学校 オンライン（Zoom）
第9回	令和4年3月13日（日） 9：00～12：00	天王寺区ジュニアクラブ ※世界の記念日についてのクイズ提供

④ 大学等との連携事業

国際交流・協力に関心のある大学生等（日本人・留学生）をインターンとして受け入れ、各種業務に従事してもらうことにより、将来の国際化を担う人材の育成を図った。

受入期間	学校名	人数（のべ）
6月21日～7月29日	エール学園	2名（21名）
8月4日～12月19日	大阪YMCA	10名（50名）
9月27日～10月1日	JETプログラム	1名（5名）
4月1日～令和4年1月30日	大阪教育大学	19名（100名）
6月2日～令和4年1月16日	大阪教育大学 大学院	18名（159名）
6月5日～8月30日 10月16日～令和4年1月23日	近畿大学	10名（93名） 4名（35名）
8月2日～9月23日 令和4年2月2日～3月28日	NPOドットジェイピー（関西学院大学、甲南大学、桃山学院大学）	5名（47名） 4名（45名）
8月5日～9月1日 令和4年2月3日～3月21日	関西外国語大学	4名（21名） 4名（32名）
令和4年2月9日～3月19日	大阪成蹊短期大学	2名（10名）
合 計		83名（のべ618名）

⑤ 学校等と連携したグローバル人材育成事業

ア 「ノートルダム女学院高校」

京都市のノートルダム女学院高校でグローバル英語コースの1年生を対象にプログラムを提供した。

回	日時	内容/講師
第1回	4月23日（金） 13：20～14：10	「ひょうたん島『挨拶がわからない』ワークショップ」 大阪国際交流センター職員
第2回	6月4日（金） 13：20～14：05 オンライン (Zoom)	「JICA・日本の国際協力」 トランティ 美佳氏（青年海外協力隊OG）
第3回	6月11日（金） 13：20～14：10	「効果的なプレゼンテーション」 安居院 小夜子氏 (元ECC国際外語専門学校講師、日本語しことば協会講師)
第4回	6月18日（金） 13：20～14：10	「ひょうたん島『カーニバル』ワークショップ」 大阪国際交流センター職員
第5回	10月1日（金） 13：20～14：10	「地球市民ワークショップ」 大阪国際交流センター職員
第6回	10月22日（金） 13：20～14：10	「イギリス理解ワークショップ」 大阪国際交流センター職員
第7回	10月29日（金） 13：20～14：10	「風呂敷ワークショップ」 倉橋 みどり氏（(特活)文化創造アルカ 理事長）
第8回	11月12日（金） 13：20～14：10	「韓国理解ワークショップ」 大阪国際交流センター職員

イ 「大阪区民カレッジ天王寺校」

天王寺区民カレッジ天王寺校の国際理解講座の講師を派遣した。

日時	令和4年1月24日（月） 13：00～15：00	場所	天王寺区民センター
テーマ	「世界の遊びについて」	参加者数	22名

(2) ボランティア育成・活用事業

① ボランティアバンク運営

市民レベルの自発的な国際交流活動の活性化を図るとともに、大阪を訪れる外国人の日本理解を促進するため、ボランティアを公募し、アイハウス・ボランティアバンクを運営した。充実した研修によりボランティア活動の質の向上、積極的な活動へとつなげるため、アイハウス・ボランティアバンク登録者を対象にさまざまな研修会を開催した。令和2年度より、高度なスキルを有するボランティアの活動に対する有償ボランティア制度を導入した。

<分野別活動実績> （※年度末集計）

分野	依頼件数	活動者数
通訳	14件	のべ284名
翻訳	4件	のべ5名
ホームビジット（オンライン）	1件	のべ5名
技術技能①日本語指導	3件	のべ1,129名
技術技能②日本語学習支援	3件	のべ883名
技術技能⑤外国文化紹介	3件	のべ85名
一般業務	9件	のべ34名
合計	37件	のべ2,425名

<日本語指導ボランティアのための研修会>

日時	7月4日（日） 10：30～12：30		
内容 ／ 講師	・外国人が日本語教室に来る目的は？ ・「やさしい日本語」とは？ ・日本語のわからない外国人に教えるコツは？ 講師：米満 隆子氏（NPO法人実用日本語教育推進協会 講師）		
場所	会議室	参加者数	18名

<通訳ボランティア研修会>

日時	8月1日(日) 10:00~12:00	場所	会議室
内容 / 講師	第1部 「外国人のための相談窓口」の紹介 第2部 言語別研修(英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語) 講師: ジュリア クネゼヴィッチ氏(大阪大学 非常勤講師) 楊 金峰氏((株) ゴールデンブリッジ) 金 水静氏(駐大阪韓国文化院世宗学堂) グエン ティ トゥイ氏((一社) 大阪ベトナム友好協会)		
参加者数	26名(英語10名、中国語6名、ベトナム語6名、韓国・朝鮮語4名)		

<ボランティア全体研修>

日時	令和4年3月13日(日) 10:00~12:15
内容 / 講師	第1部 ・英語落語 ・達人紹介 ・達人を交えて「多文化交流会」 第2部 ・アイハウス・ボランティア 今年度の活動紹介 ・「個人情報の取扱い」についての説明 ・表彰式
場所	会議室
参加者数	17名(ボランティア13名、外国人スピーカー4名)

② KIV-NET(関西国際交流ボランティアネットワーク会議)

国際交流ボランティア活動のネットワーク化を進め、活動をより活性化することを目的に、ボランティアを擁する関西の国際交流団体(61団体)が参加し、意見や情報の交換等を行った。

令和3年度は当財団が事務局を担当した。総会前に万博協会と面談し、来る2025年の博覧会時にKIV-NETとして期待される活動につき、情報交換を図った。

<総会>

日時	10月27日(水) 13:30~15:00
場所	オンライン(Zoom)
参加者数	12団体18名

(3) 国際交流団体等支援・連携事業

① 国際交流促進事業共催・支援

大阪における国際交流や国際理解及び多文化共生の推進を図り、国際化に寄与すると認められる事業のうち、NGO・NPO、市民ボランティア団体、国際交流団体等が実施する事業を共催し、支援を行うとともに後援名義の付与を行った。

ア 共催事業

1. 国際ヨガの日 2021 in 大阪

国連が6月21日を「国際ヨガの日」と制定したことに基づき、同日インド文化を世界に発信するため世界各国でヨガイベントが行われ、大阪でも広く市民にインドのヨガ文化に親しみ体験する機会を提供し、国際交流の増進に寄与した。

日時	6月21日（月） 14：30～16：15、18：45～20：30	場所	大会議室
主催	アート・オブ・リビング、（公財）大阪国際交流センター		
後援	在大阪・神戸インド総領事館		

2. 外国人のためのビザ・帰化手続きに関する無料相談会

在住外国人および外国人と関係性を有する日本人を対象に、面談によるビザや帰化に関する相談対応を行った。

日時	9月26日（日） 10：00～16：00	場所	中会議室
主催	行政書士入管手続研究会、（公財）大阪国際交流センター		

3. 開発教育・国際教育セミナー入門編

学校と地域、NPO/NGOなど諸団体との連携で、国際教育の教材と授業の進め方について学び合う機会を教育関係者等に提供した。

日時	8月27日（金） 14：00～17：00	場所	オンライン (Zoom)
主催	（独）国際協力機構関西センター（JICA関西）、（公財）大阪府国際交流財団、大阪府教育センター、（公財）大阪国際交流センター		
後援	大阪府、大阪府高等学校国際教育研究会、大阪市教育委員会、日本国際理解教育学会、（特活）関西NGO協議会		
協力	（特活）開発教育協会（DEAR）		

4. 多文化進路ガイダンス

外国籍生徒や外国にルーツを持つ生徒を対象に、進学や就職など、様々な進路についての情報を多言語で提供した。

日時	10月3日（日） 13：00～16：00	場所	オンライン (Zoom)
主催	大阪市外国人教育研究協議会、（公財）大阪国際交流センター		

5. （再掲）国際協力ひろば「メキシコのくらしと死者の日」

日本人に馴染みが薄いメキシコにスポットを当て、死者や先祖を大切に供養し家族との時間を大切にする文化を通して、日本での暮らしを振り返る機会とした。

日時	11月3日（水・祝）10：00～11：00	場所	オンライン （Zoom）
主催	（独）国際協力機構関西国際センター（JICA関西）、（公財）大阪国際交流センター		

6.（再掲）ええやんまちフェス文化祭「ベトナムデイズ」

講演会や映画上映会の他、ベトナム人留学生や実習生が文化紹介やワークショップを行った。アオザイの着付け体験、ベトナムの伝統的なゲームなどを通して、ベトナムの文化を学び在住ベトナム人との交流の機会を提供した。

日時	11月20日（土）、21日（日） 11：00～17：00	場所	会議室
主催	（一社）大阪ベトナム友好協会、（公財）大阪国際交流センター		

7. 外国人留学生対象「日本で就業するための知識講座」

日本での就業を希望する留学生は多いが、日本での就職スケジュール・ルール・ビジネスマナー等の知識がないため就職できず、帰国する留学生が多い。留学生への就業のための知識講座の共催により、大阪を中心とした日本での就職を果たす留学生を拡大するために開催した。

日時	12月4日（土） 16：00～18：00	場所	会議室
主催	（特活）For International Students機構、（公財）大阪国際交流センター		

8. アジアン・チャリティーフェスティバル

在阪のアジアの人々や日本人市民、国際交流団体等に参加してもらい、市民レベルの相互理解の増進と友好親善及び多文化共生の意識を醸成した。

日時	12月12日（日） 12：00～17：00	場所	大会議室
主催	（公社）アジア協会アジア友の会		

9.（再掲）開発教育・国際教育セミナー（実践編）「東京2020オリパラ大会を次の一歩につなげよう」

日時	12月5日（日） 13：30～17：00	場所	大会議室
主催	（公財）大阪府国際交流財団、 （独）国際協力機構関西センター（JICA関西）		

10. 留学生国際交流フェスティバル

地域住民や国際交流団体等が参加し、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の意識を醸成した。

日時	12月5日（日） 13：30～17：00	場所	大会議室
主催	（独）日本学生支援機構大阪日本語教育センター（JASSO）、 （公財）大阪国際交流センター		

11. 南北コリアと日本のともだち展・おおさか展

南北コリア、中国、日本、在日の子どもたちの絵画展と子どもを対象にしたワークショップで、「へいわのおまつりやってるデ」を共同制作し作品を展示した。

日時	令和4年2月12日（金・祝）～14日（日） 10：00～17：00	場所	ギャラリー
主催	南北コリアと日本のともだち展・おおさか展実行委員会、 （公財）大阪国際交流センター		
後援	大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、（公社）日本ユネスコ協会連盟		

イ 後援事業

テーマ	主催
音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 2021（第20回）	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 日本事務局
多民族共生人権研究集会	多民族共生人権研究集会実行委員
『時の記念』絵画コンクール	大阪時計宝飾眼鏡商業協同組合
アジアユースサミット	（公財）アジア協会アジア友の会
韓国語弁論大会	（社）韓国大阪青年会議所
大阪市長杯中学生英語暗唱大会	大阪市立中学校教育研究会英語部
第2回「日本語スピーチコンテスト」	（公財）アジア協会アジア友の会
韓国伝統文化マダン	在日本大韓国民団大阪府地方本部
高校生国際会議	国立大学法人大阪教育大学
アジア水墨画展（公募）'2021	NPO法人芸象万千文化教育学院 （日本・米国・台湾・中国）

② NPO等とのネットワーク連携事業

大阪府内の外国にルーツを持つ子どもを対象としている団体・組織の情報共有、合同研修の場として「外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議」（大阪子どもネットワーク）を運営した。また、大阪府下の国際交流協会・団体が連携し、ネットワークを構築する「国際交流協会ネットワークおおさか」にも参画し、日ごろから顔の見える関係を作り、相互支援と双方向の情報交換を行いつつ、勉強会や共催事業を実施した。

ア 外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議

<研修会>

「こどもひろば」・「外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪」オンライン (Zoom) 研修会

日時	9月20日 (月・祝) 18:30~20:00	参加者数	48名
講師	新庄 あいみ氏 (「生活の漢字」をかんがえる会)		

大阪市教育委員会との意見交換会

日時	令和4年3月22日 (火) 12:00~13:30	参加者数	8名
場所	会議室		

イ 国際交流協会ネットワークおおさか

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンライン (Zoom) で開催】

回	日時	参加者数 (団体数)
第1回	4月23日 (金) 14:00~16:40	11名 (9団体)
第2回	6月18日 (金) 14:00~17:00	14名 (11団体)
第3回	8月27日 (金) 10:00~12:00	12名 (10団体)
第4回	10月1日 (金) 10:00~12:00	12名 (10団体)
第5回	12月21日 (金) 10:00~12:00	11名 (9団体)
第6回	令和4年2月25日 (金) 10:00~12:00	12名 (10団体)

<研修会>

日時	テーマ	場所	参加者数
11月5日 (金) 13:30~16:30	「入管・行政・難民の現状と課題について」	会議室	24名
11月16日 (火) 10:00~12:30	「対人援助の基礎を学ぶ」	会議室	24名
令和4年2月4日 (金) 13:30~17:00	全体研修会 「フォーラムシアターをやってみよう」	会議室	12名

<外国人のための無料相談会 (外国人のための1日相談サービス) >

日時	12月4日 (土) 13:30~16:30	場所	アイ・あいロビー (和泉市)
----	-----------------------	----	----------------

4 国際化に資する情報提供事業

(1) インフォメーションセンターの運営事業

① インフォメーションセンター運営事業

多文化共生、国際交流・協力、外国人留学生支援等に関する情報や資料の収集及び提供を行った。また、区役所をはじめとした関係機関等と連携しながら、多言語による相談業務を行った。

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和3年4月9日～9月30日、令和4年1月27日～3月21日は、インフォメーションセンターを休館または一部サービス中止】

ア インフォメーションカウンター

国際交流活動のための情報や、外国人が大阪で快適に過ごすための情報・相談などを、各言語に精通した財団職員が主体となり、語学ボランティアの協力を得ながら多言語で提供した。

開設時間：平日 9：00～19：00、土日祝 9：00～17：30（年末年始を除く）

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

イ 海外新聞・雑誌コーナー

海外の新聞・雑誌を配架し、外国人には母国の情報を提供するとともに、日本人には海外の文化や社会を知る機会を提供した。

ウ 国際交流情報・図書コーナー

国際交流・協力、多文化共生、留学生支援等に関する情報・図書・映像資料を収集・配架し、来館者に利用の機会を提供した。

エ インターネットコーナー

多言語によるインターネット利用の提供を行った。

オ 情報資料コーナー

各国大使館・領事館・文化交流センター等PRコーナー、外務省プラザ等語学留学や日本語教育をはじめ、国際交流に関する営利・非営利団体等によるカタログ類の設置スペースを有料で提供した。

カ 情報交換ボード

個人による語学交流、文化交流、求人情報、住宅、その他に関する情報の交換の場と

して、掲示板を提供した。

キ アイハウスボランティア「交流スペース」

アイハウスボランティアによる「たのしい日本語」、「プレスクール」、企画運営ボランティアによるイベント開催といった活動の場として、また、事前準備やグループミーティングの場としてもボランティアに提供した。

ク 情報発信・伝達

新型コロナワクチン接種情報の翻訳・ホームページ作成、保育所入所手続きの多言語動画作成、防災マップの翻訳等、全42件の翻訳等を行った。

② 外国人のための相談窓口

在住・来阪外国人に対する情報提供機能の充実を図るため、インフォメーションセンターに「外国人のための相談窓口」を開設し、大阪市役所及び区役所における市政相談受付時の電話通訳を実施するとともに、窓口への来訪及び電話による市政・生活に関する各種相談・問合せに対し、情報提供や専門相談機関等の紹介を多言語で行った。

「新型コロナウイルス感染症に係る一元的相談窓口での臨時的特別体制に対する外国人受け入れ環境整備交付金」を活用し、法律、ビザに関する専門相談機能を強化した。また、大阪市保健所等と連携し、新型コロナウイルス感染症に対する相談対応・通訳支援を行った。さらに、大阪市と連携し、子育て世帯への臨時特別給付に関する相談対応・通訳支援も行った。

通訳員対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

翻訳機対応言語：30言語

相談件数：4,261件（うち外国人からの相談件数：2,774件）

※792件（28.6%）については、大阪市行政窓口職員との電話通訳支援の対応を行った。

新型コロナウイルス関連相談：1,935件/4,261件

③ 外国籍住民のための法律相談・ビザ相談

「法律相談（市民のみ）」、「ビザ相談」をそれぞれ月2回開催し、新型コロナウイルス対応のため市民を含む「法律相談」を月2回追加開催した。

ア 法律相談 相談件数：101件

イ ビザ相談 相談件数：79件

(2) 多様な媒体を活用した情報提供事業

① インターネット広報

日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語の6言語に加え、自動ルビ振り機能等の追加、レイアウトの変更等HPの改修を行い、国際交流に関する様々な情報や、本財団の取り組み等について情報発信を行った。

- ・ ホームページアクセス数：450,208件（令和4年3月末）
- ・ Facebookエンゲージメント数：4,998件（令和4年3月末）

② 多言語メールマガジン

国際交流・国際協力に関するイベント情報や外国人住民のための生活情報、季節にまつわる日本文化や生活に役立つ情報、日本語教室、ビザ相談会、または新型コロナウイルス感染症に関する情報など、色々な情報をメールマガジンで配信した。

- ・ 配信言語：4言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語【隔週、8月以降配信停止】）
- ・ 登録者数：日本語2,253名、英語670名、中国語353名、韓国・朝鮮語254名

③ 広報誌等の発行

- ・ 令和元年度の事業報告書として大阪国際交流センターアニュアルレポート（毎年発行）を作成した。
- ・ 2025年日本国際博覧会協会 「TEAM EXPO 2025」共創パートナー登録
1970年以来の大阪開催となる万国博覧会にパートナー登録し、万博の盛り上げに協力するとともに、万博協会ホームページで財団広報が可能となり、情報発信先を拡充した。

5 理事会等の開催

(1) 理事会

第46回

開催日：6月11日（金）

報告：①職務執行状況について

②「新型コロナウイルス感染症」拡大防止に向けた財団の対応について

③令和2年度計画における財務運営の実績評価（事業経営評価）について

議案：①令和2年度事業報告及び決算（案）について

②経営計画（令和3年度～5年度）並びに令和3年度計画の変更（案）について

③第17回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第47回

開催日：令和4年3月18日（金）

報告：①職務執行状況

②令和3年度決算見込みについて

③外郭団体の令和3年度事業経営評価について

④「新型コロナウイルスへの財団の取組みについての報告（案）」

⑤役員選考委員会の選考結果について

議案：①令和4年度事業計画（案）及び予算（案）について

②外郭団体の事業経営に関する「令和4年度計画（案）」の策定について

③諸規程の制定、廃止および改定について

(2) 評議員会

第17回

開催日：6月29日（火）

報告：①「新型コロナウイルス感染症」拡大防止に向けた財団の対応について

②外郭団体再指定に伴う大阪市中期目標について

③経営計画（令和3年度～5年度）の策定について

④年度計画（令和2年度・令和3年度）の策定ならびに令和2年度計画実績評価について

議案：①令和2（2020）年度事業報告及び決算（案）の承認について

②理事の辞任と選任について

③評議員の辞任と選任について

6 会員制度

大阪を中心とした関西一円の国際交流の場、市民レベルの国際感覚を培う場としての当財団の趣旨への理解を深めていただくとともに、様々な国際交流事業を幅広く支えていただくため、会員を募集し、各種事業について、招待、優待、案内を実施した。

◇年会費

- | | |
|-----|---------------------|
| ・法人 | 1口10万円 |
| ・個人 | 特別会員（終身会員） 1口50万円以上 |

一般会員	1口1万円
メイト	1口3千円
U25メイト	1口1千円

◇会員数（3月31日現在）

・法人	19社	25口
・個人	特別会員	2名
	一般会員	20名 22口
	メイト	12名 12口
	U25メイト	1名 1口

◇会員特典

- ・センターが主催するセミナーやイベントへの招待・優待
- ・インフォメーションセンター図書閲覧室の図書貸出

令和3年度招待・優待・案内事業

開催日	事業名
8月21日（土）	アイハウス de 多文化体験 2021
9月11日（土）、12（日）	コミュニティ通訳養成講座 専門知識講座
9月29日（水）	第25回 大阪ビジネス交流クラブ
11月14日（日）、21（日）	コミュニティ通訳養成講座 スキル養成講座
11月20日（土）、21（日）	ええやんまちフェス 世界をたのしもう！ 「ベトナムデイズ2021」
12月5日（日）	コミュニティ通訳認定試験
12月12日（日）	<アジアン・チャリティー・フェスティバル2021>

7 学校等からの訪問

日付	時間	団体名	人数	内容	備考
9月16日(木)	10:30~12:30	新巽 中学校	4名	大阪市立新巽中学校 × JICA 関西 「学ぶ SDGs から、 やる SDGs へ」 1回目	オンライン
10月1日(金)	14:30~16:00	明治学院 大学	3名	財団事業に関する ヒアリング	来館
10月4日(月)	11:00~11:30	大阪教育 大学附属 池田 中学校	3名	自分たちで作った 外国人向け防災 ポスターの掲示依頼	来館
11月12日(金)	9:00~11:30	新巽 中学校	4名	大阪市立新巽中学校 × JICA 関西 「学ぶ SDGs から、 やる SDGs へ」 2回目	来館
令和4年 1月15日(金)	12:30~13:30	武庫川 女子大学	3名	「仕事のための実践 日本語参加者」へのアン ケート協力依頼	来館

8 収支決算概要（令和3年度）

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,155,000	2,125,500	▲ 29,500
特定資産運用益	1,795,000	1,853,233	58,233
受取会費	3,000,000	2,764,000	▲ 236,000
事業収益	7,331,000	3,443,704	▲ 3,887,296
公1 交流理解事業収益	2,804,000	26,000	▲ 2,778,000
公2 多文化共生事業収益	1,795,000	2,832,564	1,037,564
公3 育成支援事業収益	2,696,000	585,140	▲ 2,110,860
公4 情報提供事業収益	36,000	0	▲ 36,000
受取補助金等	0	186,494	186,494
交付金等収益	125,652,000	121,001,662	▲ 4,650,338
受取寄付金	2,320,000	1,335,074	▲ 984,926
受取寄付金	0	30,000	30,000
受取寄付金等振替額	2,320,000	1,305,074	▲ 1,014,926
雑収益	1,284,000	1,292,373	8,373
経常収益計	143,537,000	134,002,040	▲ 9,534,960
(2) 経常費用			0
事業費	152,375,000	136,156,677	▲ 16,218,323
公1 交流理解事業費	5,826,000	1,397,107	▲ 4,428,893
公2 多文化共生事業費	74,425,000	52,800,543	▲ 21,624,457
公3 育成支援事業費	19,170,000	14,351,932	▲ 4,818,068
公4 情報提供事業費	52,954,000	67,607,095	14,653,095
管理費	1,211,000	1,750,897	539,897
経常費用計	153,586,000	137,907,574	▲ 15,678,426
当期経常増減額	▲ 10,049,000	▲ 3,905,534	6,143,466
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 10,049,000	▲ 3,905,534	6,143,466
当期一般正味財産増減額	▲ 10,049,000	▲ 3,905,534	6,143,466
一般正味財産期首残高	136,410,000	150,278,748	13,868,748
一般正味財産期末残高	135,282,000	146,373,214	11,091,214
II 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	1,920,000	1,570,156	▲ 349,844
受取寄付金	1,920,000	1,570,156	▲ 349,844
一般正味財産への振替額	▲ 2,320,000	▲ 1,305,074	1,014,926
一般正味財産への振替額	▲ 2,320,000	▲ 1,305,074	1,014,926
当期指定正味財産増減額	▲ 400	265,082	265,482
指定正味財産期首残高	524,850,000	524,854,253	4,253
指定正味財産期末残高	524,450,000	525,119,335	669,335
III 正味財産期末残高	659,732,000	671,492,549	11,760,549

III

資料編



資料編（令和3年度）

(1) インフォメーションセンター相談件数

(件)

相談内容	件数	件数		構成比 (%)
		件数	うち外国人 (%)	
総件数	4,261	2,774	65%	100.0%
形態別	4,261	2,774	65%	100.0%
来館	258	194	75%	6.0%
電話	3,880	2,512	65%	91.1%
E-mail	123	68	55%	2.9%
内訳	4,261	2,774	65%	100.0%
教育	113	59	52%	2.7%
教育	70	37	53%	1.6%
教育（その他）	12	3	25%	0.3%
海外留学	5	0	0%	0.1%
日本留学	26	19	73%	0.6%
日本語学習	279	192	69%	6.5%
出入国・入管	317	258	81%	7.4%
雇用・労働	146	108	74%	3.4%
公共・生活（国内）	424	348	82%	10.0%
社会保険・年金	166	159	96%	3.9%
税金	88	86	98%	2.1%
住宅	107	97	91%	2.5%
医療	1,713	1,154	67%	40.2%
出産・子育て	85	72	85%	2.0%
身分（結婚・離婚・DV・帰化）	89	75	84%	2.1%
翻訳・通訳	105	46	44%	2.5%
防災・災害	9	2	22%	0.2%
日本紹介	1	0	0%	0.0%
国際交流・国際理解・国際協力	414	72	17%	9.7%
その他	205	46	22%	4.8%
月平均	355	231		-

※外国人からの相談（2,774件）のうち、792件（28.6%）については、大阪市行政窓口職員との電話通訳支援を行った。

●外国人からの相談（件）における使用言語別内訳

総件数	2,774	総件数における割合
英語	763	27.5%
中国語	582	21.0%
ベトナム語	387	13.9%
フィリピン語	173	6.2%
韓国・朝鮮語	66	2.4%
日本語	802	28.9%
その他（スペイン語）	1	0.1%

(2) 外国籍住民法律相談件数

(件)

相談内容	件数	件 数	構成比 (%)
総件数		101	100.0%
相談内容内訳	土地・建物	15	14.9%
	金銭	12	11.9%
	多重債務	0	0.0%
	結婚・離婚	16	15.8%
	相続・贈与	6	5.9%
	親族・戸籍	1	1.0%
	労働	18	17.8%
	損害・賠償	11	10.9%
	その他	22	21.8%
使用言語内訳	英語	23	22.8%
	中国語	27	26.7%
	韓国・朝鮮語	4	4.0%
	ベトナム語	10	9.9%
	フィリピン語	5	5.0%
	日本語	32	31.7%
	その他	0	0.0%

(3) 外国人のための無料行政書士相談件数

(件)

相談内容	件数	件 数	構成比 (%)
	総件数		79
使用言語内訳	英語	17	21.5%
	中国語	6	7.6%
	韓国・朝鮮語	1	1.3%
	ベトナム語	3	3.8%
	フィリピン語	1	1.3%
	日本語	51	64.6%

(4) インフォメーションセンター入館者数

(名)

区 分	人 数
年 間 利 用 者 数	19,406
一 日 平 均	54.7

(5) インターネット・PC・映像コーナー利用状況

(名)

区 分	利用者数	うち外国人
		ビデオコーナー
インターネット・PCコーナー	132	17

(6) 令和3年度「一日インフォメーションサービス」相談件数

① 相談者及び相談件数

相談者数（名）	79
相談件数（件）	133

内訳：

対面相談件数	110
電話相談件数	23

② 内容別相談件数

(件)

法律	10（うち電話相談1）
人権	1
出入国・在留	47（うち電話相談9）
労働	16（うち電話相談3）
仕事	7（うち電話相談2）
健康保険	3（うち電話相談1）
年金	10（うち電話相談1）
税金	8（うち電話相談1）
生活	8（うち電話相談1）
医療	6
歯科	3（うち電話相談1）
薬	1
進学	7（うち電話相談2）
子育て	3
教育	3（うち電話相談1）
合 計	133（うち電話相談23）

③ 使用言語

(件)

日本語	33（うち電話相談5）
英語	50（うち電話相談8）
中国語	28（うち電話相談3）
韓国・朝鮮語	11（うち電話相談4）
スペイン語	1
ポルトガル語	1（うち電話相談1）
フィリピン語	4
タイ語	3
インドネシア語	0
ベトナム語	0
ネパール語	2（うち電話相談2）
合 計	133（うち電話相談23）

(7) 図書蔵書数

(冊)

分野別	総数	和書・洋書内訳	
		和書	洋書
世界紹介	582	450	132
日本紹介	118	84	34
大阪紹介	57	55	2
国際交流・協力・理解	335	323	12
留学図書	55	49	6
語学学習書	406	372	34
その他	913	271	642
多文化共生	362	327	35
分野登録なし	2104		
合計	4,932	1,931	897

※国内外新聞4カ国8紙、国内雑誌1誌、海外雑誌3カ国3誌

(8) 映像資料所蔵数

(冊)

分野別	総数	外国語	日本語	音楽	うちDVD
世界紹介	169	52	117		119
世界音楽	88	0	5	83	17
日本紹介	100	27	63	10	49
大阪紹介	14	12	2		2
国際交流・協力・理解	166	27	139		53
ユニセフ	76	1	75		8
JICA (国際協力機構)	31	1	30		4
語学学習	53	29	24		31
その他	14	4	9	1	7
留学 (学校案内)	10	10	0		10
多文化共生	32	24	8		10
合計	753	187	472	94	310

(9) アイハウス・ボランティアバンク活動実績

【登録者実数】 382名（令和4年3月末現在）

【種類別登録者数】

(名)

種 類	人 数
ホームステイ	45
ホームビジット	60
通 訳	143
翻 訳	104
技術・技能※	228
一 般 業 務	85
合 計 (延べ)	665

※茶道・華道・着付けなど日本の伝統文化や日本語指導などの技術保有者

【通訳・翻訳言語別登録者数】

(名)

種 類	人 数
英 語	114
中 国 語	34
韓国・朝鮮語	11
スペイン語	2
ドイツ語	1
フランス語	2
ネパール語	1
フィリピン語	1
ベトナム語	8
タイ語	1
ポルトガル語	1
合 計 (延べ)	176

【分野別活動実績】

※依頼団体の欄に表記のないものは当財団主催事業関連の活動です。

◇通訳

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、ベト…ベトナム語、スペ…スペイン語

(名)

活動日	活動名称および依頼団体	言語	活動者数
R03/4/1~R04/3/31	インフォメーションセンター通訳※	英・中・韓	183
R03/4/1~R04/3/31	在宅電話通訳（トリオフォン）	英・中・韓・ベト	76
R03/4/13	心理判定・発達検査の説明通訳（こども相談センター）	ベト	1
R03/4/27	学期懇談会のための通訳（生野支援学校）	英	1
R03/6/30	進路説明会のための通訳（生野支援学校）	英	1
R03/7/19	学期懇談会のための通訳（生野支援学校）	英	1
R03/7/25	「一日インフォメーションサービス」での相談通訳	英・中・韓・ベト	6
R03/9/26	ビザ帰化相談会	韓・ベト	2
R03/12/16	学期懇談会のための通訳（生野支援学校）	英	1
R03/12/19	「一日インフォメーションサービス」での相談通訳	英・中・韓・ベト	6
R04/1/25	子供に関する説明のための通訳	中	1
R04/2/8	発達検査の説明通訳（南部こども相談センター）	英	1
R04/2/24	学年末懇談会のための通訳（生野支援学校）	英	1
R04/	防災教室	英・中・韓	3
計			284

※英語・中国語・韓国・朝鮮語の3言語で、平日は午前9時から午後7時まで、土日祝は午後5時30分まで開設

◇翻訳

略称表記例：英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、スペ…スペイン語

(名)

内容および依頼団体	言語	活動者数
翻訳（大阪市外国人教育研究協議会）	英・中	2
翻訳（南部こども相談センター）	韓	1
翻訳（南部こども相談センター）	中	1
翻訳（大阪市中心部こども相談センター）	英	1
計		5

◇ホームステイ・ホームビジット

(名)

活動日	活動名称および依頼団体	活動者数
R04/3/12	オンラインホームビジット（インドネシアの高校生） （一社）日本国際協力センター（JICE）	3
R04/3/19	オンラインホームビジット（フィリピン、シンガポールの高校生、大学生） （一社）日本国際協力センター（JICE）	2
	計	5

◇技術・技能

(名)

活動日	活動名称	活動者数
日本語指導		
R03/5/11～R04/3/30	たのしい日本語（毎週火曜日・水曜日）	167
R03/4/3～R04/3/19	外国人ふれあいサロン（毎週土曜日）	620
R03/4/4～R04/3/13	日曜にほんごサロン（毎週日曜日）	342
	計	1,129
日本語・学習支援		
R02/4/5～R03/1/3	こどもひろば（毎週月曜日）	532
R02/5/13～R03/3/21	こどもひろば補習（月曜日、水曜日、木曜日）	243
R04/1/15～3/5	外国につながるこどものためのプレスクール	108
	計	883
外国文化紹介		
R03/7/13～R04/3/13	青少年国際理解出前講座	54
R03/8/21	アイハウス de 多文化体験	30
R04/1/14	絵本の読み聞かせ（中国語）	1
	計	85

◇一般業務

(名)

活動日	活動名称	活動者数
月1回（計10回）	ボランティア活動紹介発送	11
R03/8/21	「アイハウス de 多文化体験」プログラムサポーター・運営 （学芸高校）	4
R03/11/6	留学生交流イベント支援	3
R03/11/20～21	ベトナムデイズ支援（学芸高校）	10
R03/12/12	第6回アジアン・チャリティー・フェスティバル 支援	1
R03/12/18	阿倍野区防災訓練支援（学芸高校）	1
R03/12/19	書道体験講師	2
R04/2/12	かくちゃんの子育て広場主催	1
R03/3/13	英語落語の際の着付け	1
	計	34

(11) 令和3年度大阪府内留学生数等について

(本表は、独立行政法人日本学生支援機構から留学生数等のデータ提供を受け、作成したものです)

1 調査基準日：令和3年5月1日現在

2 対象：大阪府内の大学・短期大学、高専・専修・準備及び日本語教育機関の留学生

学校種別	受入学校数
大学・短大	50
高専・専修・準備	104
日本語教育機関	56
合計	210

※ここでいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第1に定める「留学」の在留資格により、日本の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、日本の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生をいう。

3 国費・私費別留学生数

(名)

	大学・短大			高専・専修・準備			日本語教育機関			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
国費留学生	305	251	556	104	60	164	0	0	0	409	311	720
私費留学生	4,405	4,122	8,527	4,448	4,165	8,613	2,098	1,825	3,923	10,951	10,112	21,063
合計	4,710	4,373	9,083	4,552	4,225	8,777	2,098	1,825	3,923	11,360	10,423	21,783

4 地域別留学生数

(名)

	大学・短大			高専・専修・準備			日本語教育機関			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
アジア	4,457	4,215	8,672	4,409	4,157	8,566	2,003	1,795	3,798	10,869	10,167	21,036
中近東	28	24	52	5	6	11	4	0	4	37	30	67
アフリカ	40	28	68	8	1	9	6	1	7	54	30	84
オセアニア	11	5	16	9	8	17	6	0	6	26	13	39
北米	19	11	30	22	13	35	13	7	20	54	31	85
中南米	40	13	53	26	13	39	3	4	7	69	30	99
ヨーロッパ	115	77	192	73	27	100	63	18	81	251	122	373
計	4,710	4,373	9,083	4,552	4,225	8,777	2,098	1,825	3,923	11,360	10,423	21,783

5 留学生数の推移と全国との比較

	大 阪 府						全 国			
	大学 短大	前年比	高専・専 修・準備	前年比	日 本 語 教育機関	前年比	合計	前年比	合計	前年比
	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)	(名)	(%)
平成元年度	1,992	121.2	779	182.9	—	—	2,771	133.9	31,251	121.9
平成10年度	3,349	104.6	822	121.4	—	—	4,171	107.6	51,298	100.5
平成20年度	7,150	100.0	3,139	102.7	—	—	10,289	100.8	123,829	104.5
平成25年度	8,034	100.7	2,499	98.3	—	—	10,533	100.1	135,519	98.4
平成26年度	7,982	99.4	2,871	114.9	2,735	—	13,588	—	184,155	135.9
平成27年度	7,839	98.2	4,077	142.0	3,364	—	15,280	—	208,379	—
平成28年度	8,142	103.9	5,223	128.1	5,046	150.0	18,411	120.5	239,287	114.8
平成29年度	8,612	105.8	6,988	133.8	6,083	120.6	21,683	117.8	267,042	111.6
平成30年度	9,208	106.9	8,168	116.9	7,375	121.2	24,751	114.1	298,980	112.0
令和元年度	9,592	104.2	8,742	107.0	7,923	107.4	26,257	106.1	312,214	104.4
令和2年度	9,458	98.6	8,774	100.4	6,129	77.4	24,361	92.8	279,597	89.6
令和3年度	9,083	96.0	8,777	100.0	3,923	64.0	21,783	89.4	242,444	86.7

※大阪府の数字は平成14年度までは各年度12月1日現在、平成15年度以降は5月1日現在
(平成16年度までは大阪府国際課調べ、平成17年度以降は独立行政法人日本学生支援機構調べ)

※全国の数字は各年度5月1日現在
(平成15年度までは文部科学省調べ、平成16年度以降は独立行政法人日本学生支援機構調べ)

※平成26年度より、高等教育機関及び日本語教育機関における総数を本調査における留学生数としている。
そのため、対前年比の増減率は特記していない。

※令和3年度の大阪府の前年比数値に誤りがあったため、令和4年7月21日に訂正(太斜字)しています。

公益財団法人 大阪国際交流センター 2021 アニュアルレポート

発行年月 / 2022年8月

発行・編集 / 公益財団法人大阪国際交流センター
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL 06-6773-8182 FAX 06-6773-8421
<http://www.ih-osaka.or.jp/>

印刷 / 和泉出版印刷株式会社



公益財団法人 大阪国際交流センター
Osaka International House Foundation